

# 思い出作りは自分たちの手で

10月1日、中央運動公園で那須中央中学校の「生徒会主催大運動会」が行われました。中止となった体育祭に代わる行事として、生徒会が、生徒一人ひとりにいい思い出を1つでも多く作って欲しいと考へ企画。3密にならないよう、個人種目、応援合戦など工夫をしての開催となりました。



▶気合の入った応援合戦。各国それぞれが、パフォーマンスで見せ場を作り、保護者を沸かせました



▶くじ引き競走(2年生個人種目)「走ってゴール」が出たトラックキー!しかし、縄跳びでも、平均台でも、得意な人は速いです



▶球種別競走(1年生個人種目)くじに書かれたボールを使い、2人1組でバスをつなぎゴールを目指しました

10月24日、東陽小学校で「思い出づくりプロジェクト」が行われました。児童会が中心となって、思い出作りにつながるよう、障害物競走、ダンス、リレーなどの種目や鼓笛パレードの隊形移動を考えました。小まめな手指の消毒や競技直前までのマスクの着用、人との間隔を広くとるなど、新型コロナウイルス感染症対策を、児童たち自身が意識を持って取り組みながら、一つひとつの種目を全力で楽しみました。



▶鼓笛パレード。整った隊形移動に、保護者から大きな拍手が送られました



▶4〜6年生障害物競走。借り人競争?野良犬やパンダなど校庭にさまざまな動物が出ました



▶1〜3年生障害物競走。ゴムひものハードルを跳んで潜って目指せ1位